

なぜ英語が話せないの

<67>

会話上達法第三部

芸能人やプロ野球の選手 となる。
 などからもいう「サイン」 注意しないといけないの
 は「autograph」はマンシオン。英語の「フ
 リーセックスは「fire

マンシオンは大邸宅

カタコト英語に要注意

われわれ日本人が日常使
 っているカタコト英語
 は、外人にうまく使えて、
 チンパンカンパンのことが
 多い。久留米市御井町で英
 語を教える細見明さん(49)
 は、日本人が比較的誤りや
 すかったり、口から出にくい
 単語や表現をまとめてい
 くの。

例えば、テレビ、ラジオ
 番組で視聴率の高い「コ
 ルナン・マフ」は米國で
 は「prime-time」は「scotch
 meal」「バックミラー」
 は「rear-view mirror」
 「mass media」は「

h」となり、試験のカン
 ansion」は大邸宅のことで、日本では「普
 通のマンションは「co
 ndominium」の。
 台所で使う「テーブル・スプ
 ーン」は「blend」は「一般に食事などの前も
 途に行われるが、英語で
 「after-dinner」は「清涼飲

料水(コーラやサイターな
 ど)は米國東部では主に
 「pop」、西海岸では
 「soda」が一般的。
 「Do you want a pop?」
 (何か清涼飲料水飲む?)
 のように使う。
 女性のパスト、ウエスト、
 ヒップのサイズを聞きたい
 ときは「What a
 re your vital statistics?」
 (何か清涼飲料水飲む?)
 のように使う。

料理の「いためる」「揚
 げる」は、英語ではともに
 「fry」でOK。カロ
 米市内の会社員氏は「サマ
 ータイム」と言っていて意味が
 通じず困ったが、これは



口から出にくい単語や表現をまとめている細見明さん

リーが高々、栄養価の高
 くて「day-light saving
 system」。英語には注
 意すべき単語の表現がまた
 多い。次回も細見さん
 のメモを紹介する。